

2015 六甲全山縦走大会の救護活動に行ってきました！

日 時 平成26年11月8日(日)、23日(祝・月) AM11:00～PM4:00
活動場所 摩耶山掬星台 (摩耶ロープウェイ星の駅 横)

8日(日)は朝から雨で、一日ぐずついた天気でした。朝、救護テント内は一面浸水。広場の中で少し低いため水が流れてきて溜まっていました。先ず、朝の仕事は水かきから始まりました。救護に訪れた負傷者は24名で過去5年間の中で一番少ない負傷者でした。雨の影響で参加者も少し減り、掬星台までにリタイヤの方もおられたと思います。足元が悪いので、太ももやふくらはぎに余計な力が掛かっての痛みが多い感じでした。

23日(祝・月)は曇り空で昼からほんの少し雨が降る程度で、なんとかもちました。暑くなく、雨でもなく山歩きには、まずまずのコンディションと思われます。負傷者は55名で、やはり、太ももやふくらはぎのトラブルで訪れた方が多いです。少しハイペースになるのか膝、股関節、腰部痛の訴えもありました。

今回も多くの皆さんから「去年、ここまで辿りつくのが必死で完走もできるか不安だったが、ケアを受けてから復活して無事に完走できました！」と感謝のお言葉を頂きました。私たちも、そう言って頂くと治療者冥利に尽きます。

また、この救護活動は、休日にも関わらず協力して頂ける会員の先生方なしでは成り立ちません。本当にありがとうございました。

来年以降も受け入れ態勢を整え、六甲全山縦走大会に協力して行きたいと思っておりますので、ハイカーの皆さん、何かありましたらどうぞお越しください。



11月8日の活動



救護員



11月23日の活動



救護員

報告
総務副部長 伊木晴彦